

コード	10301
作成年度	21年度

基本事業評価表

基本事業名称	地域特性や機能に応じた道路整備の促進
--------	--------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	118	関係課名
主管課名	土木課	

基本事業の目的

地域の交通を活性化するため、観光を初めとして、交流を支える交通基盤である幹線道路や生活道路を計画的に整備することで、地域間相互の有機的連携を図る。また、産業、観光など地域の特性や機能に応じた道路整備を進めることで経済活動の円滑化を促すことを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	国県道の改良率	成果指標名称 2	町道の改良率(1, 2級)
成果指標の積算根拠	改良済道路延長÷道路総延長	成果指標の積算根拠	改良済道路延長(1, 2級)÷道路総延長(1, 2級)
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成21年度
目標達成数値	97.0%	目標達成数値	76%

年 度			H17	H18	H19	H20	H21	
成果指標1	目標 A	単 位	%	95	95	95	96	96
	実績 B		%	95	95	95	95	
	達成率 B/A		%	100.2	100.0	99.7	99.3	
成果指標2	目標 A	単 位	%	66	68	71	74	76
	実績 B		%	65	66	67	67	
	達成率 B/A		%	99.1	96.2	93.7	91.7	

1次評価	現状	道路の改良においては、財政状況が厳しい中でも財源を確保し計画的に実施している。しかしまだ未改良部分が多く、工事を行う上での用地等の取得に多額の経費がかかる。
	課題	用地取得等に多額の経費がかかる。また、取得後の移転登記など難しいものが多い。また利用率、費用対効果が低い道路が多い。
	改善	用地取得等がスムーズにいくものを計画的に整備していくと共に、利用率、費用対効果等を検討し、事業の中止や廃止、コスト縮減等の合理化を図る。

2次評価	国道・県道・町道からなる本町の道路網の整備においては、島内の観光事業や水産基盤の整備に合せ、将来的な展望の下、主たる基幹道路、それに付随する道路等、計画的な整備を図っていくこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。